GPS受信機

（GPS 124）

JLR-4340

●静止衛星型衛星航法補強システム（SBAS）対応
●受信機自律型システム完全性監視（RAIM）機能搭載
●パラレル12チャンネル・オールインビュー受信
●NMEA0183、IEC61162-1出力

JRC 日本無線

■ 特 長

SBAS対応

SBAS衛星（MSAS/WAAS/EGNOS）からの補正データを受信して、ディファレンシャル測位ができます。

RAIM機能搭載

測位精度をGPS受信機自身が判定しますので、測位位置の信頼性が向上します。

パラレル12チャンネル・オールインビュー受信

12衛星を同時に追尾測位し、信頼性高い位置を求めます。
高速測位初期位置、時刻を入力しなくても、40秒（標準）で測位することができます。

NMEA0183, IEC61162-1準拠出力

航法機器の標準であるNMEA0183及びIEC61162-1フォーマットデータで出力します。さらにバージョン1.5，2.1，2.3(IEC61162-1)の切換が可能なので、各種のレーダ、魚群探知機およびプロッタ等との接続ができます。

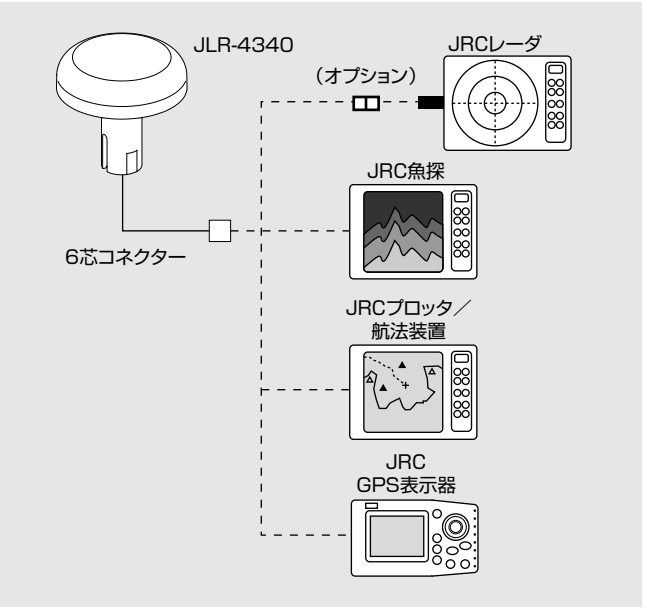
■ 仕 様

受信形式：	マルチチャンネル（12CH、SBAS 1CH）オールインビュー
周波数：	1575.42MHz±1MHz（C／Aコード）
受信感度：	−135dBm（捕捉）
システム精度	GPS：30m 2DRMS （C／Aコード、HDOP≦4、SA無し） SBAS：7m 2DRMS
測位時間：	40秒標準（コールドスタート）、 33秒標準（ウォームスタート）
測位間隔：	通常1秒毎
DGPS入力：	RTCM SC-104 ver.2.0 type1,2,7,9に対応
データ出力：	TTLレベル NMEA0183 ver.1.5／2.1／2.3（IEC61162-1）の データフォーマットで出力（1系統）、センテンス選択機能有り
測地系：	46種類の中から設定可能
電源：	DC12／24V（+30%、−10%）、1.5W以下
動作温度範囲：	−25℃〜+70℃

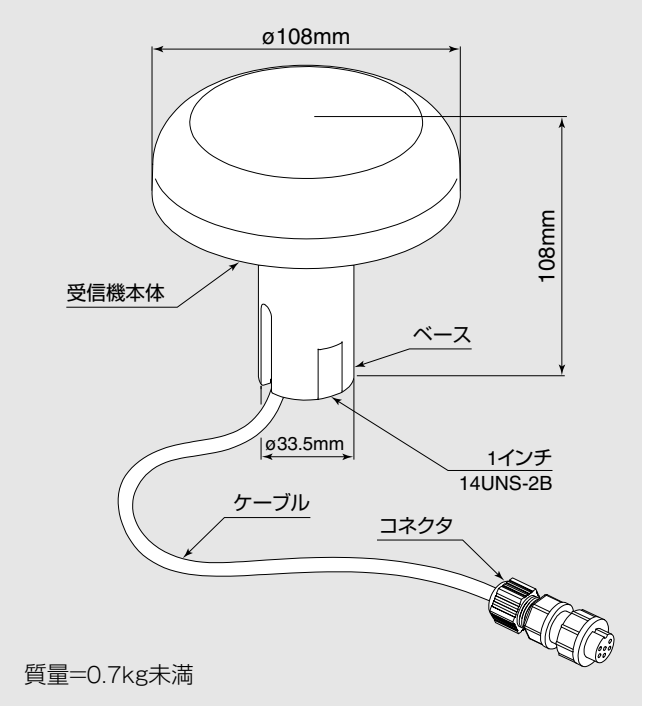
■ 構成

	品 名	形 名	数量	備 考
標準	GPS受信機	JLR-4340	1	10mケーブル、コネクタ付
標準	簡易取扱説明書		1	英文
オプション	取付キット	7ZYNA4001	1	
オプション	簡易取扱説明書		(1)	和文
オプション	ねじアダプタ	MTV302007	(1)	
オプション	取付バンド	MPBP30519	(1)	
オプション	延長ケーブル	CFQ-8773	1	15m

■ 接続図



■ 外形寸法図



質量=0.7kg未満

※外観・仕様などは、予告なく変更することがあります。

⚠ 注意 正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

JRC 日本無線株式會社
JRCウェブサイト http://www.jrc.co.jp/
本社事務所 〒160-8328 東京都新宿区西新宿六丁目10番1号 日土地西新宿ビル
海上機器営業部 ☎(03)3348-2351（ダイヤルイン）

北海道支社 〒060-0003 札幌市中央区北3条西7-1 北海道水産ビル ☎(011)261−8321(直通)
東北支社 〒980-0803 仙台市青葉区国分町3-9-8 田山ビル ☎(022)225−6833(直通)
中部支社 〒460-0008 名古屋市中区栄2-6-1 白川ビル別館 ☎(052)203−1225(業務課)
関西支社 〒530-0004 大阪市北区堂島浜1-4-28 ☎(06)6344−1633(直通)
九州支社 〒812-0025 福岡市博多区店屋町1-31 東京生命福岡ビル ☎(092)262−2141(直通)
三鷹製作所 〒181-8510 東京都三鷹市下連雀5-1-1 ☎(0422)45−9111(案内)

釧路 稚内 函館 帯広 青森 八戸 秋田 盛岡 福島 さいたま
新潟 金沢 福井 長野 静岡 焼津 岐阜 神戸 高松 高知 広島 山口 松江
長崎 鹿児島 宮崎 熊本 大分 那覇 シアトル アムステルダム
アテネ ニューヨーク ジャカルタ マニラ 台北 ハノイ シンガポール

33JM
2006年10月作成

ISO9001, ISO14001 認証取得

© 2006.10 CAT.No.C-109（No.344-1-3）A